

# 中央アジア



ジェトロ (<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2018/6247f99dd70ef695.html>)

# ナゴルノ・カラバフ新地図

緑：旧回廊、紫：新回廊



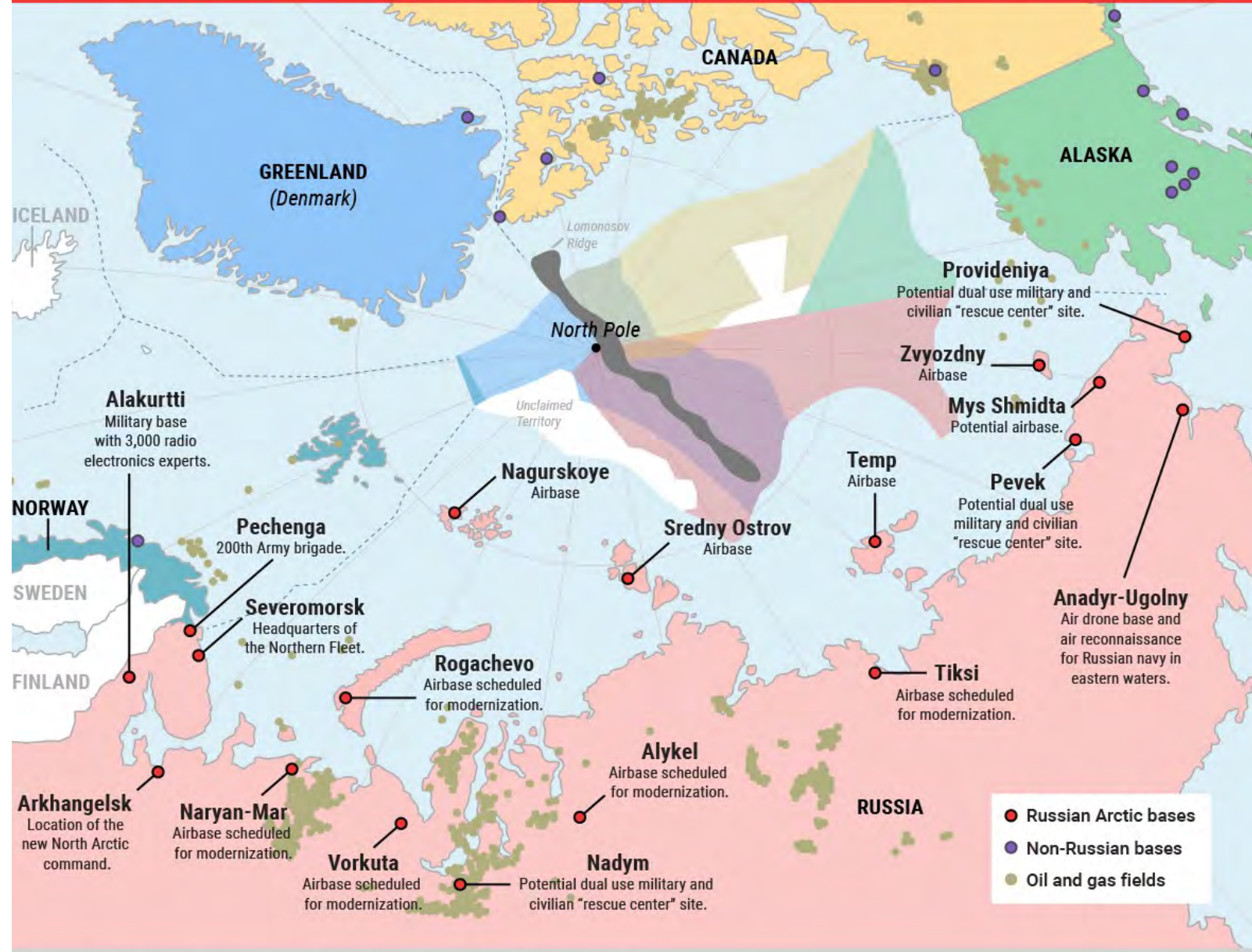
RFEの地図に報告者が加筆

# 北極圏での新しい動き

- 地球温暖化による北極圏の海氷の減少により、
  - 1) 北極海航路(NSR)の可能性が高まる
  - 2) 資源へのアクセスが容易に
- 国際的な関心が高まり、利権の争奪戦に
  - インフラ整備、軍備拡大の傾向
- ロシアは2020年5月から2年間、北極評議会[AC](日本は2013年からオブザーバー)の議長国
  - ロシアはACの活動を軍事面に広げたい

(※ 参考文献 1, 2)

## RUSSIA'S MILITARIZATION OF THE ARCTIC



SOURCES: The Heritage Foundation, TASS, Sputnik News, RT, USNI News, The Moscow Times, Associated Air Charter, Barents Observer, Council on Foreign Relations, The Economist.

# 北極海航路 (NSR)



- 歴史的、国際法的観点から、ロシアは早い時期から精力的に北極圏での影響力拡大に早い時期から乗り出し、軍拡も進めつつ、NSRと資源へのアクセス強化を図るが、ウクライナ危機による制裁で資源開発計画が大きな打撃を受ける
- 2017年から中露は北極海でも連携。
- 中国はNSRを一帶一路の「氷のシルクロード」とし、2018年には北極政策白書を公表し、北極近接国家を宣言。
- 中国は砕氷船の開発にも熱心で、ロシアが近年では警戒を強める。